

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 18 年 12 月 14 日 (2006.12.14)

【公表番号】特表 2006-508470 (P2006-508470A)
 【公表日】平成 18 年 3 月 9 日 (2006.3.9)
 【年通号数】公開・登録公報 2006-010
 【出願番号】特願 2004-557239 (P2004-557239)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 11/30 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 11/30 H

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 10 月 26 日 (2006.10.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

クラスタにおけるノードを監視する方法であって、
 前記クラスタにおけるノードから受取った状態メッセージを記憶するための定数ファイルを割当てするステップと、
 ノードがアクティブであることを示す状態メッセージを前記クラスタにおけるノードから定期的に受信するステップとを含み、前記状態メッセージは I E E E 1 3 9 4 通信プロトコルに基づいて受信される、方法。

【請求項 2】

前記 I E E E 1 3 9 4 通信プロトコルに基づいて前記クラスタにおいてアクティブなノードのノードマップを保持するステップをさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記定数ファイルにおける状態メッセージと前記ノードマップとを比較することによりノードがアクティブであるかどうかを判断するステップをさらに含む、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

選択された時間間隔で状態メッセージを生成し、前記 I E E E 1 3 9 4 通信プロトコルに従って前記状態メッセージを前記定数ファイルに伝送するステップをさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記割当てするステップは、前記定数ファイルの部分を前記ノードの各々に等しく割当てするステップを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記割当てするステップは、前記ノードによってアクセスされるファイルを含む記憶装置において前記定数ファイルを規定するステップを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記割当てするステップは、I E E E 1 3 9 4 コントローラを含む定数装置において前記定数ファイルを規定するステップを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

ハートビートシステムであって、

複数のノードと、

前記複数のノードから送信されたハートビートメッセージ情報を記憶するための定数区域と、

前記定数ファイルを前記複数のノードに伝達するためのネットワークコントローラとを含み、前記ネットワークコントローラはIEEE 1394プロトコルに従って前記定数ファイルとの通信を提供する、ハートビートシステム。

【請求項 9】

前記定数区域は前記複数のノードとは異なるネットワーク上で保持される、請求項 8 に記載のハートビートシステム。

【請求項 10】

前記定数区域は定数ファイルを割当ててするための手段を含む、請求項 8 に記載のハートビートシステム。

【請求項 11】

前記複数のノードの各々に保持され、ハートビートメッセージ情報を定期的に生成し、これを前記IEEE 1394プロトコルに従って前記定数区域に伝送するハートビートロジックをさらに含む、請求項 8 に記載のハートビートシステム。

【請求項 12】

前記複数のノードは共有ディスクアーキテクチャまたは非共有アーキテクチャにおいてクラスタ化される、請求項 8 に記載のハートビートシステム。